

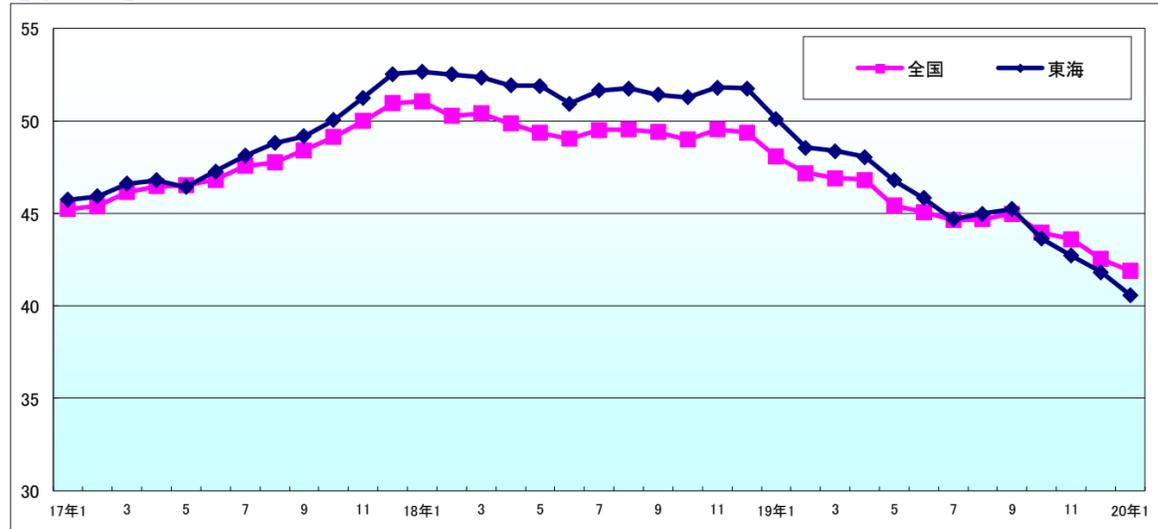
TDB景気動向調査(東海ブロック・概要)

—2020年1月調査—

2020年2月5日

景気DI=40.6 前月比 ▲ 1.2 4カ月連続悪化、6年11カ月ぶりの低水準	
景気DI	『東海』の景気DIは40.6、前月比で1.2ポイントの悪化となった。悪化は4カ月連続で2013年2月以来、6年11カ月ぶりの低水準。消費税率引き上げ、中東情勢の緊迫化、新型コロナウイルス肺炎流行などがマインドをさらに悪化させている。4カ月連続で全国を下回り、全国10地域での順位は前月と同じく第6位。
規模別DI	「大企業」(45.2)は前月比1.3ポイント減、「中小企業」(39.5)は同1.2ポイント減、「小規模企業」(40.9)も同2.0ポイント減となり、全規模で悪化となるのは3カ月ぶり。「大企業」の悪化幅が大きかったため、規模間格差(5.7ポイント)は前月から0.1ポイント縮小した。
業界別DI	前月から改善は4業界、悪化が6業界。中国経済減速などで受注減が顕著な『製造』(前月比0.7ポイント減)は5カ月連続の悪化で2013年2月以来の低水準。中東情勢の緊迫化による燃料費上昇もあって『運輸・倉庫』が同3.2ポイント減となったほか、『建設』、『卸売』など幅広い業界で悪化となった。
先行き見通しDI	「3カ月後」は43.0(前月43.3)、「6カ月後」は42.5(同43.3)、「1年後」は42.1(同42.3)と前月からそれぞれ悪化となり、全期間で悪化となるのは2カ月ぶり。また、全国との比較でも全期間で下回っており、先行きに対する見方は引き続き厳しいままだ。
概況	『東海』の景気DIは4カ月連続で悪化。6年11カ月ぶりの低水準となり、リーマン・ショックや東日本大震災から回復途上の頃の水準まで落ち込んだ。米中貿易摩擦や中国経済失速などの影響で、当地区経済の牽引役でもある『製造』の景況悪化に歯止めが掛かっている。中東情勢の緊迫化で原油価格は上昇し、コスト高が収益を悪化させる。新型コロナウイルス肺炎流行は、インバウンド消費減退のみならず、中国での生産活動も冷え込ませ、心理的にも下押し要因となる。明るい材料はほとんど見当たらず、景況感の悪化はしばらく続きそうだ。

【景気DI】



【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数 (%)	1 '19	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1 '20	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
愛知	30	(5)	593 41.2	50.9	48.5	48.8	48.5	47.6	46.5	45.1	45.7	45.5	44.3	42.7	41.7	40.1	▲ 1.6	42.1	41.1	41.8
岐阜	12	(18)	146 42.1	48.2	48.1	48.7	47.6	47.3	45.6	46.4	44.9	45.5	43.8	44.4	42.0	42.7	0.7	45.9	46.0	42.5
三重	13	(5)	111 45.7	50.9	50.2	49.0	45.9	43.3	44.3	43.1	43.8	45.6	41.9	41.7	42.0	42.5	0.5	44.4	43.1	42.5
静岡	31	(14)	311 48.6	49.2	48.4	47.5	48.2	46.2	45.1	43.8	45.1	44.5	42.8	42.1	41.9	39.9	▲ 2.0	42.8	43.1	42.3
東海	6	(1)	1,161 43.5	50.1	48.6	48.4	48.0	46.8	45.8	44.7	45.0	45.2	43.6	42.7	41.8	40.6	▲ 1.2	43.0	42.5	42.1
全国			10,405 44.0	48.1	47.2	46.9	46.8	45.4	45.1	44.6	44.7	45.0	43.9	43.6	42.5	41.9	▲ 0.6	44.1	44.0	43.0
格差(東海-全国)				2.0	1.4	1.5	1.2	1.4	0.7	0.1	0.3	0.2	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 1.3	▲ 0.6	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 0.9

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『東海』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

※「格差(東海-全国)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【業界別景気DI】

	回答数	1 '19	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1 '20	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
農・林・水産	4	29.2	33.3	37.5	33.3	33.3	29.2	30.0	33.3	46.7	45.8	41.7	45.8	37.5	▲ 8.3	37.5	33.3	33.3
金融	7	50.0	44.4	50.0	50.0	50.0	48.1	48.1	40.5	47.9	38.9	45.8	47.2	47.6	0.4	47.6	50.0	45.2
建設	162	57.9	57.7	56.7	54.9	53.9	53.4	53.0	53.7	55.1	54.3	52.5	53.2	50.2	▲ 3.0	50.2	47.9	45.3
不動産	20	51.8	46.9	48.3	44.4	47.9	47.2	47.4	48.1	48.3	49.2	50.0	48.5	47.5	▲ 1.0	46.7	44.2	45.8
製造	412	50.8	49.2	47.6	47.6	45.5	44.0	42.9	43.0	41.3	40.6	39.7	39.5	38.8	▲ 0.7	42.3	42.2	42.9
卸売	301	45.5	43.8	45.0	44.3	43.5	43.4	42.0	41.9	43.2	41.2	38.9	37.8	35.8	▲ 2.0	38.6	38.8	39.6
小売	42	38.6	37.3	37.5	38.8	39.7	38.1	36.8	39.7	41.7	34.4	34.2	32.2	32.9	0.7	35.3	35.7	36.1
運輸・倉庫	67	55.3	54.6	52.5	54.0	49.7	48.0	46.9	48.2	47.2	44.4	45.5	41.8	38.6	▲ 3.2	43.0	43.8	42.8
サービス	140	52.7	49.9	51.5	51.2	51.4	49.4	48.2	48.4	50.6	48.1	48.8	47.1	47.3	0.2	48.1	46.1	42.5
その他	6	40.0	43.3	40.0	40.0	43.3	53.3	45.8	40.0	36.1	46.7	36.1	30.6	36.1	5.5	41.7	41.7	41.7

【規模別景気DI】

	回答数 (%)	1 '19	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1 '20	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
大企業	228 19.6	53.1	51.3	51.1	51.2	50.5	49.4	48.5	49.3	48.9	48.1	48.1	46.5	45.2	▲ 1.3	46.9	45.8	43.7
中小企業	933 80.4	49.3	47.8	47.6	47.2	45.8	44.9	43.7	43.8	44.3	42.5	41.3	40.7	39.5	▲ 1.2	42.1	41.7	41.7
(うち小規模)	299 25.8	49.6	48.6	47.9	47.8	46.2	45.4	44.0	44.3	46.0	44.1	42.9	42.9	40.9	▲ 2.0	43.7	42.6	42.2
格差(大企業-中小企業)		3.8	3.5	3.5	4.0	4.7	4.5	4.8	5.5	4.6	5.6	6.8	5.8	5.7	▲ 0.1	4.8	4.1	2.0

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要】

期間	2020年1月20日～1月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
2,669社	1,161社	43.5%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 名古屋支店
〒450-0002
名古屋市中村区名駅5-17-10
TEL 052-561-4111(代)